

全道研修担当者会議開催結果報告



7月6日(金曜日) 本会1階会議室において、はじめて全道研修担当者会議が開催されました。当日の参加者は各支部から10人、宮元仁担当副会長、荒木徹研修部長、菊地淳史研修部理事、ほか研修委員9人の22人が参加致しました。

議題として本年度道会主催の研修事業計画と研修に関する意見交換を中心に議論がなされました。

事業計画については荒木研修部長より、研修予定と道会主催の研修の位置付けなどを5月の本会総会の事業計画に則って説明がありました。

現在毎週土曜日開催されている総合法学講座初級講座のネット配信についてどのように現在各支部で行われているのかの質問があり、支部によっては会場を借りて研修委員がセッティング等を行っている現状の説明がありました。また支部担当者からは会場確保とセッティングがなかなか困難であるとの意見もありました。

これまでの研修DVDの活用促進のためリスト用意を作成し、各支部長あてにリストを送付して借りたい場合には道会事務局へ申し込みをすると各支部で使用可能であることをお伝えしました。

その他研修に関する意見交換において、各支部の研修のテーマを決めるのが難しいので道会で講師派遣できる講師名と研修テーマを教えて欲しいとの意見があり、今後リスト化を進めるとの回答を致しました。

またコンプライアンス研修など義務研修について必要であるとの意見があり、今後検討する必要があると感じました。

最後に、今後このような機会を設けたいが時間的制約等があるのでマーリングリスト(ML)を作成し、意見交換及び情報発信を行うことで3時間に及ぶ今回の会議は終了致しました。

この会議で話し合われた内容等を今後の道会研修に活かしていければと思っております。



会議の様子



会議の様子